

(共同記者会見資料)

平成 21 年 6 月 8 日
京都 2 R システムプロジェクト
(電話 : 075-205-1433)
京 都 市 環 境 政 策 局
〔 担当 : 環境総務課 〕
〔 電話 : 075-222-3450 〕

全国初, 京都発

京都市役所庁舎に「エコ・コンビニ みやこスタイル」がオープン！！

～きょう（京）から、ジュース・コーヒーはマイボトルで～

この度、社会実験として、京都市と京都 2 R システムプロジェクトが共同し、京都市役所本庁舎に「エコ・コンビニ みやこスタイル」を開設します。

このエコ・コンビニでは、全国初、コンビニ業界初となるマイボトル、マイバッグ、マイ箸といった環境にやさしい画期的な取組を進めるほか、LED照明や天然ガス配送車の使用等の温暖化対策、省エネ対策を徹底的に行っています。

また、障害のある方の就労の場、総合支援学校の実習の場として活用します。

- 1 名 称 「エコ・コンビニ みやこスタイル」
- 2 オープン日時 平成 21 年 6 月 23 日（火） 午前 10 時
- 3 営業時間 午前 8 時 15 分から午後 6 時
* 営業は、市役所の開庁日のみ
* 6 月 23 日（オープン日）は、午前 10 時開店
（注）市役所の開庁時間：午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分
- 4 場 所 京都市役所本庁舎 1 階 正面玄関入ってすぐ右
現「市民まちあいコーナー」内 （約 18㎡）
- 5 販売品目
約 150～200 品目（飲料、弁当、パン、菓子、即席麺、文房具など）
- 6 利用者想定
京都市職員、市役所近隣、市役所来庁の市民・事業者の皆さんなど
- 7 運営主体
京都 2 R システムプロジェクト 代表 川名卓夫氏
〔 NPO 法人プラスワンネットワーク 理事長 川名卓夫氏
NPO 法人地域環境デザイン研究所 ecotone 代表理事 太田航平氏 〕
- 8 協力団体
株式会社ローソン 代表取締役社長 CEO 新浪剛史氏
（商品の仕入れ、店舗しつらえ、販売等）
コカ・コーラウエスト株式会社 代表取締役社長兼 CEO 末吉紀雄氏
（飲料供給、ディスペンサーの無償貸与）

9 社会実験の概要

(1)事業主体 京都市と京都2Rシステムプロジェクトの共同事業

(2)社会実験の期間 概ね3箇月間

(3)趣旨・目的

- ① マイボトルの活用をはじめ全国のモデルとなる環境にやさしいエコ・コンビニの実現を図る。
- ② 広く市民と接するコンビニを障害のある方の就労の場、総合支援学校の実習の場として活用し、就労支援につなげる。
- ③ 市役所への来庁者の皆様と京都市職員の利便性向上を図る。

(4)マイボトルの活用 【全国初のコンビニにおけるマイボトルの活用】

ア マイボトルとは

マイボトルとは、環境保護（ごみの減量）などの観点から、缶やペットボトル飲料に代えて、自分用として携帯する小型の容器で、ジュースやコーヒーなどの飲料を飲むために常用するものをいいます。

イ マイボトルの社会実験について

マイボトルの社会実験は全国初の取組として、これまで下記のとおり実施されてきました。従前の社会実験は、利用者や期間を限定するなどの限定的な環境で行われてきましたが、今回の実験では、市役所に勤務する職員のほか、来庁する一般市民、事業者の皆さんなどが利用できる準開放的な環境で行う初の試みです。

この社会実験を通じ、京都発の取組が京都市民から京都観光に訪れる多くの方々へ広がり、ゆくゆくは全国に広まることを目標としています。

ウ 利用方法

お客様が、あらかじめ洗浄して持参したマイボトル、マイカップ（250ml以上の容量のもの）に、店員がディスペンサーから飲料を充填する方法により販売します。

- ・飲料の種類：6種類（コーラ、ジュース、コーヒー、紅茶など）（予定）
- ・販売価格：1杯50円（予定）

* これまでのマイボトルの社会実験の実績

第一段階	平成20年 7月（1日間）	於 円山音楽堂
第二段階	平成20年11月（3日間）	於 京都大学構内
第三段階	平成21年 5月～	於 京都大学構内（生協） (530人のモニターを対象)

* 京都大学での社会実験との比較

京都大学では、①限られたモニターに、②デポジット制で指定されたマイボトルを配布しているのに対し、今回の社会実験では、①対象を限定せず、市職員はもとより、市役所に来庁する市民、事業者など全利用者を対象に、②お客様が自分で持参されたマイボトル等の利用も認めています。（店舗でも販売しています。）

(5)「エコ・コンビニ」における取組等

ア マイボトル、マイカップによる飲料提供システムの導入（缶、びん、ペットボトル入り商品の販売を行いません。）

- * 飲料販売をすべてディスペンサー提供に切り替えることで（通常店舗で使用している飲料用冷蔵庫を設置しないことで）、大幅なエネルギー削減に取り組みます。

- * マイボトルで飲料購入された方にエコバックを無償配布します（先着 1,000 名）。
- * 店舗でもマイボトルを購入できます。
- * 全国初の取組

イ マイバッグの推進（レジ袋の配布，販売は行いません。）

ウ マイ箸の推進（割り箸の配布は行いません。）

- * イ，ウを同時に行うのは，コンビニエンスストアでは初めて

エ 店内照明はすべて消費電力の少ない LED を使用

オ 店舗への物流は天然ガス自動車を使用

カ グリーン電力証書を活用し，社会実験期間中の電力はすべて自然エネルギーを使用

- * 太陽光などの自然エネルギーを使用して作られた電力は，環境に優しい「環境付加価値」を持っています。グリーン電力証書とは，そうした環境付加価値を証書の形にして，事業活動の際に購入するものです。

(6) 障害者就労

障害福祉施設及び京都市立総合支援学校から一人ずつ店員として実習生（知的障害者）を受け入れます。

* 京都 2 R システムプロジェクトとは

NPO 法人プラスワンネットワークと NPO 法人地域環境デザイン研究所 ecotone が中心となり，市民/事業者/行政などとの協働の下，2R「Reduce（発生抑制），Reuse（再使用）」をキーワードとした，「マイボトルを活用した飲料提供システム及びインフラ整備」を通して，廃棄物の排出抑制を図ることを目的としたプロジェクトです。

NPO 法人プラスワンネットワーク

「京都の明るいまちづくり」を目的に環境問題，文化活動，まちづくりに取り組む。具体的には，「鴨川さくらまつり」「市役所前フリーマーケット」等を実施。
理事長 川名卓夫氏（菊の花幼稚園 理事長）

NPO 法人地域環境デザイン研究所 ecotone

現在の大量生産・大量消費・大量廃棄の社会システムの変革を目指し，ライフスタイルの見直しを図るなど，環境共生型まちづくりを推進する取組を実施。リユース食器の活用など。
代表理事 太田航平氏

<お問合せ先>

京都 2 R システムプロジェクト

Tel 075-205-1433

京 都 市

環境政策局環境企画部環境総務課

Tel 222-3450（マイボトル関係）

行財政局総務部総務課

Tel 222-3046（庁舎管理関係）

保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課

Tel 222-4161（障害者就労関係）

保健福祉局保健衛生推進室生活衛生課

Tel 222-3433（食品衛生関係）

教育委員会事務局指導部総合育成支援課

Tel 352-2285（障害者就労関係）